**性感染症サーベイランスの運営と結果活用に関するアンケート**

**平成27年度新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業**

**「性感染症に関する特定感染症予防指針に基づく対策の推進に関する研究」（主任研究者：荒川創一）**

**分担研究性感染症のサーベイランスの充実強化に関する研究　中瀨克己（岡山大学医療教育総合開発センター）**

地方感染症情報センターの、性感染症サーベイランスのご担当者による回答をお願いいたします

対象期間は、経年変化を問うもの以外は、平成26年１月から平成27年11月末までの期間です

◇サーベイランス情報の還元状況について◇

1. 性感染症の動向（数値、グラフ）および評価・コメントを還元していますか？或いはした事がありますか？

(1)還元を行っている　/行ったことがある　　(2)還元していない　　　(3)判らない

1. 還元は、定期的に行っていますか？　　臨時ですか？　　両方ですか？　あてはまる番号に○をつけてください

(1)定期的　　　(2)臨時（対象疾患全て　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. 定期的に行っている場合、その還元方法全てに○をつけて下さい

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 週動向 | 週評価 | 月動向 | 月評価 | 年動向 | 年評価 |
| 定点疾患 |  |  | Web,メール,紙 | Web,メール,紙 | Web,メール,紙 | Web,メール,紙 |
| 梅毒 | Web,メール,紙 | Web,メール,紙 | Web,メール,紙 | Web,メール,紙 | Web,メール,紙 | Web,メール,紙 |
| HIV感染症 | Web,メール,紙 | Web,メール,紙 | Web,メール,紙 | Web,メール,紙 | Web,メール,紙 | Web,メール,紙 |

1. 定点的還元方法の、Web、メール、紙以外の方法があれば教えて下さい（例　　冊子　年報　等）

5.　定期の還元先について　あてはまるもの全てに○をつけて下さい　必要に応じ具体例も記載してください

　　　(1)医療機関（病院　診療所　医師会　その他具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　(2)教育機関(教育委員会、国公立学校、私立学校、その他具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

　　　(3)当事者支援団体を含む非営利・非政府組織(以下NGO)　具体的に（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　(4)福祉施設等具体的に　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）(5)その他　具体的に（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

6. 　定期の還元内容について教えて下さい　　該当するものに○をつけて、必要に応じ具体例も記載してください

　　　(1)年次推移のグラフ　　　(2)管轄内地域別発生件数　　　（3）地図化情報　　（4）性別年代など集団情報

(5)異性、同性間等感染原因別　（6）産婦人科、皮膚科・泌尿器科等医療機関種別発生件数　或いは割合

(7)その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

7.　臨時の 還元情報の、還元方法に○をつけてください

（Web、メール、紙文書＜以下　紙＞、ちらし、ポスター　その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

8．　臨時の還元先を、設問5の（1）～（5）の中から全て選んで下さい（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

9.　臨時の情報還元に至った状況を教えて下さい

　　 (1)感染症情報センターとしての判断　　　(2)感染症対策課等外部からの指示

(3)教育委員会やNPO等外部からの依頼　　(4)専門家会議からの依頼（依頼元　　　　　　　　　　　　　　　　　）

(5)その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

10. 臨時の情報還元が必要になった状況を教えてください

　　　(1)集団発生／アウトブレイク　　（2）連携会議の資料　　（3）啓発等資料作成のため

　　　（4）その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

11. 臨時の還元をしていない理由を教えてください

(1)必要が無いから　　（２）必要はあるが、方法が判らないから　(3)必要はあるが、予算が無い等手段が無いから　(4)その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

12. 情報還元に際して、感染症発生動向調査の特性を配慮していますか（例えば当研究班による全数調査で「定

　　点医療機関より全数調査の方が、若年者の割合が大きい」等）

　　　(1)配慮している（具体的にその内容　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

(2)特性等は把握しているが、配慮していない　　　(3)特性について特に配慮・把握していない

13.　把握疾患の種類を増やしたり、検査データを追加したり、定点の医療機関を増やしたりと、独自の調査を行っ

ている情報センターもあります　性感染症について、独自で行っている調査・取組はありますか（具体的に

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

14. 性感染症発生動向調査の集計と、情報還元の担当者は同じですか

　　（1）複数人で受け持っているがほぼ同じ　　　（2）同一人　　（3）担当は異なる（職種：集計担当者

　還元担当者　　　　　　　　　　　　　　　　）

◇性感染症発生動向調査活用のためのガイドラインについて◇

15. 平成24年度当研究班による「性感染症発生動向調査活用のためのガイドライン」をご存知ですか（参考　**地方衛生研究所協議会HP**[**https://www.chieiken.gr.jp/manual01/STI/sti-guide.html**](https://www.chieiken.gr.jp/manual01/STI/sti-guide.html)**）**

* 1. 知らない　　(2)知っているが未活用　　(3)知っていて活用（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

(4)その他

16. 参考になった記事を教えてください（いくつでも○）

　　　(1)担当者になったら　　（２）報告受理時にすること　　(3)還元情報について　　(4)疾患毎の特殊性

(5)地域でサーベイランス結果を活用するために　　　(6)付録　　(7)コラム　(8)その他(　　　　　　　　　　　　　）

17. 　ガイドラインに更に加えた方が良い内容があったら教えて下さい

　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

◇積極的疫学調査　について◇

18.　地方感染症情報センターとしての性感染症全数報告疾患の積極的疫学調査の関わりについて

　　　(1)行っていない　（行っている部署はどこですか　性感染症主管課等具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

(2)部分的に行っている（HIV等疾患による＜具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＞、

年令等他の要因による＜具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＞

国立感染症研究所からの指示があった場合、その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

(3)ほぼ全数行っている（その疾患　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

19.　積極的疫学調査内容を教えてください

　　　(1)感染経路（性的接触が同性間、異性間の別等）　　　　　　　　　　（２）症状　　　　(3)検査結果

　　　(4)医療内容　　　(5)診断に至る経緯（パートナー検診、無料検診、有症状医療機関受診）

(6)パートナーの感染状況　（7）その他（具体的に　　　　　 　　　　　　）

20. 届出用紙に、患者／感染者の住所　氏名欄の有無が、積極的疫学調査のしやすさに影響していますか

　　　(1)している　　(2)していない　　(3)その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

◇集団発生／アウトブレイク　について◇

21.　平成26年１月から平成27年11月末までの間に、性行為による感染症（サーベイランス疾患の他、B型肝炎や、A型肝炎、赤痢等）の集団発生や、通常以上の増加（アウトブレイク）又はその疑いを把握した事がありますか (1) ない　　(2)　 不明　(3) ある（具体的疾患名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

22. 集団発生／アウトブレイク　を把握した場合の探知の契機

　(1)感染症サーベランス　　(2)医療機関からの情報提供（定点医療機関　、　定点以外医療機関　　）

　(3)関係機関から（具体的に　　　　　　　　　　　　　）　　　(4)国,他自治体等からの通知等

(5)国立感染症研究所からの情報　　　　（6）その他具体的に（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

23. 　集団発生／アウトブレイク　を把握した場合の対策

　　　　(1)性感染症対策主管部署に報告する（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

(2)関連機関との対策会議を設ける（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　 (3)定期の情報還元のコメントに記載する( )

(4)臨時の情報還元を行う：手段と還元先　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　(5)届出の受理等現状業務の維持（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

24. 　この数年間で、国内で、梅毒のアウトブレイクが疑われているのをご存知ですか

　　　　（1）　知らない　　（2）知っていた（情報入手先　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

25. 　2015年第44週（10月26～11月１日）のIDWR（感染症週報）の注目すべき疾患で、全国的な梅毒の増加

　　　の記事<http://www0.nih.go.jp/niid/idsc/idwr/IDWR2015/idwr2015-44.pdf>　がありますが、貴自治体の梅毒

患者数は、１月～11月末の期間で、今年度は前年比は増加していますか

　（1）増加している　　（2）大きな変化は無い　　（3）減少している　　　（4）判断できない

26. 貴管内での梅毒の報告数の推移を教えてください

　　　　（1）2009年　　　　　　　　件　　（2）2012年　　　　　　　　件　　（3）2015年（11月末まで）　　　　　　　　　件

◇疾患毎の特異性について◇

性器ヘルペス感染症の届出対象は、初感染のみを趣旨としていますが、現在では再発が多いと思われる高齢者の届出も多く、性器ヘルペス感染の動向が正しく把握されていない恐れがあります

27.　性器ヘルペスの届出対象が初感染のみと言うことをご存知でしたか

　　(1)知っていた　　(2)知らなかった

28.　ご存じの方は、中高年者の届出が有った時に、初感染か、再発か確認していますか

　　(1)毎回確認　　　　　(2)適宜確認/確認したことがある　　　(3)確認せず、医療機関の届け出通り集計

29．　性器ヘルペス感染症の発生動向の継続について、どのようにお考えですか

　(1) 性器ヘルペスの把握そのものを再検討する　(2)運用の改善は必要だが把握は継続する

(3) 現状を変更する必要は感じない　 (4)特に明確な意見はない

　　(5)その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

◇性感染症定点医療機関等について◇

30. 定点医療機関を変更した場合の理由

◇集団発生　について◇

　(1)変更した事が無い　(2)医療機関の辞退・廃止等医療機関側理（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　(3)地理的空白地への追加や変更等行政側の意向（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　(4)その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

31. 定点医療機関について、困っているはありますか

　(1)ない　　(2)定点の選択方法　 　(3)適切な定点数の確保

(4)地理的空白地の解消等望ましい定点医療機関の確保　　　(5)医師会等への調整

(6)その他　具体的に（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

32.　　性器の性感染症以外に、性行動の変容から口腔咽頭の性感染症の報告があります。正しい性感染症の

発生動向の把握のために、口腔咽頭の性感染症の発生動向も調査すべきと思いますか

　　　　(1)そう思う　　（2）そう思わない　　（3）判断できない

33. 口腔を介した咽頭の性感染症の把握のために、性感染症定点医療機関に耳鼻科を追加することについて

(1)賛成　　(2)どちらかと言えば賛成　 （3）反対　　(4)どちらかといえば反対　(5)判断できない

（選んだ理由　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

34. 耳鼻科定点のために必要な事はなんだと思いますか　該当するものすべてに○をつけてください

　　　　(1)予算　　 (2)施設　　(3)技術　　(4)担当者等人手　　（5）その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

35. 　世界的に淋菌の耐性菌が問題になっていますが、国内でも治療薬の高度耐性淋菌がみられているのを

　　　　御存知でしたか<http://idsc.nih.go.jp/iasr/31/362/kj3624.html>

　　　　(1)知っていた　　(2)知らなった

　36. 淋菌感染症は、全身の関節に炎症を起こすなど、性器にとどまらず、全身の感染症や新生児の失明につな

がる可能性もある疾患です。今は、全国の性感染症サーベイランスからは、淋菌の耐性菌の発生動向調査

が対応できていません。高度耐性淋菌のサーベイランスのために、難治性淋菌患者等を対象とするなど

の、性感染症病原体定点を追加することについてどうお考えですか

　　　　(1)賛成　　（2）どちらかと言えば賛成　　(3)どちらかと言えば反対　（4）反対　　(5)判断できない

（選んだ理由　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

37. 性感染症の行政検診は、地方衛生研究所で検査していますか

　　　　（1）全て自前で検査している　　（2）全く検査していない　　　（3）部分的に検査している（具体的に　数で振り

分けるか、疾患単位で振り分けるか等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

◇ご回答者と、所属について◇

38.自治体名（　　　　　　　　　　　　）①都道府県　　②政令市　　③保健所設置市　　④特別区

39.　回答者の性感染症以外の担当業務について教えて下さい　該当するものに○をつけて下さい

　　　(1)小児科・内科定点感染症　　　　　(2)全数報告感染症（４類感染症、３類、２類、１類、新型、指定）

　　　(3)その他定点感染症（眼科、基幹）　(4)検査業務（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　（5）その他　（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

40.　職種①薬剤師　②獣医師　③検査技師　④事務　⑤保健師　⑥看護師　⑦医師　⑧その他（　　　　　　　）

41. 27年度末でのご性感染症担当年数　①２年未満　　②2-4年　　③5-9年　　④10年以上

42.　 回答者の氏名と連絡先（出来ればEメール　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　年末のお忙しいところ恐縮ですけれど、回答期限までのご回答のほどお願い申し上げます

　　　　　　　　　　　　　　　　回答期限　　　平成27年12月16日（水 ）

　　　　　　　　　　　　　　　　回答方法　　　ワードでお願い致します（Eメール）

　　　　　　　　　　　　　　　　回答先　　　　　事務担当委託者　　　　[sti.surveillance.strategy@gmail.com](mailto:sti.surveillance.strategy@gmail.com)

　　　　　　　　　　　（インターネット環境に無い等　　文書の場合　　FAX　086－251－8926）